

■令和8年6月 口腔病学会共催 歯学部新任教授による講演会のお知らせ

口腔病学会共催 歯学部新任教授による講演会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日時：令和8年6月17日(水) 17:00～

開催形式：Zoom によるオンライン開催

参加には事前登録が必要です。[こちら](#)よりご登録ください。

登録後、ミーティング参加に必要なリンク等が記載されたメールが届きます。

演題：医科歯科連携による本学の頭蓋顎顔面外科診療

演者：加持 秀明 教授

所属：顎顔面外科学分野

要旨：頭蓋顎顔面領域は、歯、顎骨、咬合、口腔軟組織、気道、顔面骨格が複雑に調和する極めて高度な解剖学的領域であり、その診療には歯科医学に基づく精密な形態・機能解析が不可欠である。頭蓋顎顔面外科では、咀嚼・嚥下・構音・呼吸といった口腔機能の回復に加え、顔貌の整容性や社会心理的側面にも配慮した包括的治療が求められる。そのため、口腔外科、矯正歯科、小児歯科、補綴科、インプラント科、小児科、形成外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科などによる多診療科連携が重要となる。また、本領域は発生学、骨代謝、再生医学、遺伝学など基礎研究との関連も深く、先天異常の原因解明や原因治療の実現に向けた研究が期待される重要な分野である。本学では、2026年4月に東京科学大学病院頭蓋顎顔面センターを開設し、口唇口蓋裂、頭蓋縫合早期癒合症、第1第2鰓弓症候群をはじめとする先天性頭蓋顎顔面疾患に対して、歯科と医科の垣根を越えた集学的診療体制の構築を開始した。本講演では、歯科医学を基盤とした頭蓋顎顔面外科の重要性と、本学における取り組みについて概説する。

講演会の概要や演者のご略歴は下記をご覧ください。

問い合わせ先：う蝕制御学分野 島田 康史・陳 雪霏（口腔病学会例会担当）

chenx.ope@tmd.ac.jp

口腔病学会共催 歯学部新任教授による講演会

演題『医科歯科連携による本学の頭蓋顎顔面外科診療』

大学院医歯学総合研究科 顎顔面外科学分野
加持 秀明 教授



概要

頭蓋顎顔面領域は、歯、顎骨、咬合、口腔軟組織、気道、顔面骨格が複雑に調和する極めて高度な解剖学的領域であり、その診療には歯科医学に基づく精密な形態・機能解析が不可欠である。頭蓋顎顔面外科では、咀嚼・嚥下・構音・呼吸といった口腔機能の回復に加え、顔貌の整容性や社会心理的側面にも配慮した包括的治療が求められる。そのため、口腔外科、矯正歯科、小児歯科、補綴科、インプラント科、小児科、形成外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科などによる多診療科連携が重要となる。また、本領域は発生学、骨代謝、再生医学、遺伝学など基礎研究との関連も深く、先天異常の原因解明や原因治療の実現に向けた研究が期待される重要な分野である。本学では、2026年4月に東京科学大学病院頭蓋顎顔面センターを開設し、口唇口蓋裂、頭蓋縫合早期癒合症、第1第2鰓弓症候群をはじめとする先天性頭蓋顎顔面疾患に対して、歯科と医科の垣根を越えた集学的診療体制の構築を開始した。本講演では、歯科医学を基盤とした頭蓋顎顔面外科の重要性と、本学における取り組みについて概説する。

ご略歴

2000年3月 東京医科歯科大学 歯学部歯学科 卒業
2004年3月 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 博士課程修了
2008年3月 長崎大学 医学部医学科 卒業
2008年4月 聖路加国際病院 初期研修医
2010年4月 自治医科大学 形成外科
2017年4月 静岡県立こども病院 形成外科
2020年4月 静岡県立こども病院 形成外科 科長
2021年4月 静岡県立こども病院 頭蓋顔面・口蓋裂センター センター長
2025年9月 東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 顎顔面外科学分野 教授
現在に至る